**「」**

**～なぜ魚は水中でも生きていられるの！？～**

**５年　　　組**

**【　目　的　】**なぜ、魚は水中でも生きていられるのか調べる。

**【　実　験　方　法　】**

1. 水道水とびわ湖の水の酸素量(さんそりょう)を調べる。
2. 水そうに水と魚を入れ、酸素量(さんそりょう)のちがいを調べる。
3. 水そうに水と水草を入れ、酸素量()さんそりょうのちがいを調べる。

**【　予　想　】**なぜ、魚は水中でも生きていられるのか自分の予想を書く



**【　話を聞いて（　　）をうめましょう　】**

魚は、水中でも酸素(さんそ)を取り入れている。水中の酸素(さんそ)の量を表す言葉を

溶存酸素量(ようぞんさんそりょう)という。

魚などの生き物がすみやすい溶存酸素量(ようぞんさんそりょう)は、(　　　　　)mg/lである。

**【 実　験　結　果 】②③は、が（ふえた・へった）のどちらかに〇をしましょう。**

1. 水道水とびわ湖の水の

び　わ　湖　の　水

（　　　　　）mg/l

水　道　水

（　　　　　）mg/l

1. 魚を入れたとき　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**が**

（　　　　）時間後

（　　　　　）mg/l

スタート

（　　　　　）mg/l

****　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**ふえた**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**へった**

1. 水草を入れたとき

スタート

（　　　　　）mg/l

（　　　　）時間後

（　　　　　）mg/l

 **ふえた**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**へった**

**【　ま　と　め　】**分かったこと、おもったことを書く。